

# ACTION

## アクションポーズ

# DETAIL

## 各部ディテール



**脚部ユニット**  
サーベルホルダーとバーニア関連装備、および変形機構のフレームによって構成されている。構造的に重力下での歩行はあまり考えられていない。

**バックパック**  
先端部から各種センサーにプロペラントタンク、メインバーニアのロケットエンジンを実装する。文字通り、この機体の背骨とも呼べるユニット。

**アーム・ビーム・ガン**  
パワーサプライヤーケーブルと直結しており、MS形態時には変形して手持ち武器として使用できる。両腕部に1基ずつ装備する。

**ビーム・サーベル**  
形状は独特の専用モジュールだが、威力やデバイスは標準的なもの。左右それぞれの脚部に3本ずつ、計6本装備している。

**変形システム**  
各ユニットはフレームによって連結されており、モジュールの移動や固定を行う。事実上、MA形態が本来の姿であり「MSになることができる」という以上のメリットはほとんどない。

# MSA-005 METHUSS

## A.E.U.G. PROTOTYPE ATTACK USE TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MSA-005  
TOTAL HEIGHT : 26.0m  
TOTAL HEIGHT : 6.2m(MA MODE)  
TOTAL LENGTH : 21.8m(MA MODE)  
WEIGHT : 27.8t  
TOTAL WEIGHT : 52.4t  
GENERATOR OUT PUT : 1640kw  
MATERIAL : GUNDALUM ALLOY  
ARMAMENTS : ARM BEAM GUN  
BEAM SABER



# MOBILE ARMOR

## モビルアーマー形態 REAR VIEW

## リアビュー



**MSA-005 メタス**  
「メタス」は、エゥーゴが開発した初の攻撃型可変MSである。Zプロジェクトの一環として実験的に作られた機体で、Zガンダムなどの可変機構を開発する際のトライアルとしての意味を持つ機体となった。基本的なフォルムは宇宙用の航空戦闘機形態であり、曲面で構成された機体の機動性は非常に高く、防御能力も十分に備えている。機体先端から腰部までがひとつのユニットとなっており、躯体フレームの基部としても重要なユニットである。このバックパックのモジュールをベースとして手足が展開する形をとっており、MA形態時は、腕部と脚部が一体化して強固なトラス状のフレーム構造を持つが、MS形態時には股関節部分と上半身を繋ぐシリンダーフレームが露出するなど、構造強度的には問題も抱えている。ただしその分、メンテナンスは容易であるとされている。Zガンダムの完成に並行してアーガマに配備され、レコア・ランド、ファ・ユイリらがメインパイロットをつとめた。この機体は、発展途上にある可変MSのかなり初期で生まれたため、その基礎構造やモジュールの変形ノウハウが後続の機体に意欲的に採り入れられ、相当数の機体が同機の系譜に連なっている。なかには、MSZ-006 Zガンダムの後継機として開発された機体の基本フレームに同等の構造を採用して設計された機体もあり、実際のアーガマ部隊における運用実績以上に、MS開発に大きく寄与している機体なのである。

# COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。  
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

- 本体：  
イエロー (50%)  
+ホワイト (45%)  
+オレンジ (5%)
  - 胸部等：  
インディブルー (35%)  
+レッド (35%)  
+ホワイト (25%)  
+ニュートラルグレー (5%)
  - 関節等：  
ニュートラルグレー (60%)  
+ブルー (20%)  
+ホワイト (15%)  
+レッド (5%)
  - 動力パイプ等：  
ディナグリーン (80%)  
+コバルトブルー (20%)
  - バーニア内部等：  
モンザレッド (100%)
- ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

1/144 SCALE



BANDAI 2006 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。



0141856

### 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 生後18カ月未満のお子様には絶対に与えないでください。ひもなどで首を絞める危険があります。

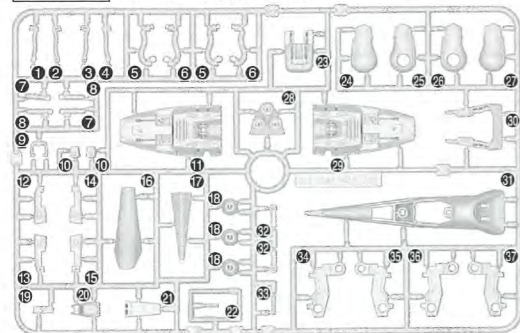
### 注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

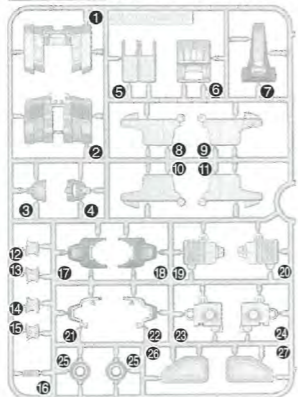
塗装をするところ	シールの番号	デカールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側と同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	ピスの挿めすぎに注意
切り取る時	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを選んで取り付ける	反対側も同じように動かします

### パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

A1パーツ (スチロール樹脂: PS)



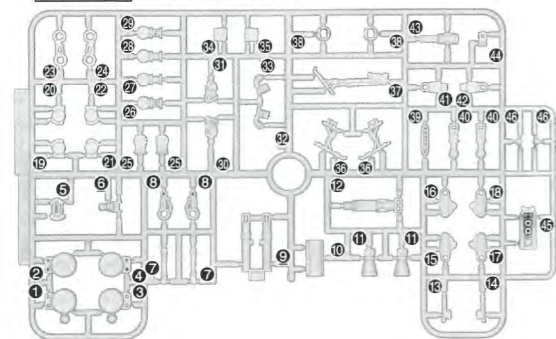
B1パーツ (スチロール樹脂: PS)



B2パーツ (スチロール樹脂: PS)



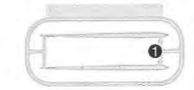
Cパーツ (ABS樹脂: ABS)



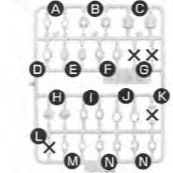
A2パーツ (スチロール樹脂: PS)



SB6パーツ (スチロール樹脂: PS)



<PC-123プラス> (ポリエチレン: PE)



- シール.....1
- リード線.....1 (塩化ビニル樹脂: PVC)

### 《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

**1** (x2) (2箇所) C25, B1, C42, C39, C41, PCA, B2

**2** A23, C6 (向きに注意), A20, C14, C13, A19, PC0, B1, C14, C13 (シール), C13 (シール)

**3** (シール) (選んで貼るシール), C5, A9 (向きに注意), B4, B3

**4** A22, B16, B11, B9, PC1 (向きに注意), B12, C26, C27, C20, C24, C19 (向きに注意)

**5** A14, A32, A15, A10, PC1 (向きに注意), B11, B9, B12, C26, C27, C20, C24, C19 (向きに注意)

**6** B27, B20, B25, B22, B18 (シール), B10, PC1 (向きに注意), B8, PC1 (向きに注意)

**7** B27, B20, B25, B22, B18 (シール), B10, PC1 (向きに注意), B8, PC1 (向きに注意)

**8** B27, B20, B25, B22, B18 (シール), B10, PC1 (向きに注意), B8, PC1 (向きに注意)

**9** A32, A12, A10, A13, B10, PC1 (向きに注意), B8, PC1 (向きに注意)

**10** C28, C29, B15, B14, B23, C21, C22 (向きに注意), C23 (向きに注意), PCN, PCF (シール)

**11** B19, B25, B21 (シール), B17, C32, C30, C34

**12** B26, B23, B17, C32, C30, C34

**13** A31 (シール) (両側に貼る), A17, A33, A16, A30 ※きれいに切り取ります。 (シール) (反対側に貼るシール)

**14**

4 で作った頭部  
2 で作ったボディ  
8 で作った右腕  
12 で作った左腕

A28  
A18  
1 (向きに注意)

**15**

×2  
2個作る

C3 C4  
PCF  
B36 B35  
C2 C1  
PCF  
B34 B31  
B33 B30  
B32

**16**

A35 A4 A3  
PCJ  
A27 PCF A26  
A34 A33

**17**

A7 A6  
C11 B32 B41  
A29  
裏返します

※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**18**

B39 A8 A6  
A6  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**19**

17 18 B42  
C8 C16 PCN B37 15  
PCG  
1 (向きに注意)  
2 (後に組む)

※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**20**

A1 A2 A36  
A24 PCF PCM A37

**21**

A11 A8 A6  
B40 C11 B32  
A24  
裏返します

※奥までしっかりと、はめ込みます。

**22**

A7 B38 A6 PCG  
1 2  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**23**

21 20 B37 C10 C6 C7 PCN 15  
PCG  
1 (後に組む)  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**24**

C9 C12 C43 B6 C44 B20 B6  
1 2 3  
※きれいに切り取  
ります。  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**25**

×2  
(2個作る)

C40 C38 C10  
1 2  
※きれいに切り取  
ります。  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**26**

24 A21 B7 B29  
1 2  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**27**

26 で作った腰部  
14  
19 で作った右脚  
23 で作った左脚  
1 2 3 4 5  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。  
※手首は回しません。

**28**

27 23 28  
※HGUCシリーズの  
一部に付属の台座 (別売り)

**29**

SB61 C7 27  
1 2  
※奥までしっかりと  
はめ込みます。

**1**

※艦内移動時の形態を再現。

**2**

※手首は外しておきます。

(両腕動かす)

※図のように、上腕の向きに注意して変形します。

90° (90°回す)

90° (90°回す)

90° (90°回す)

**3**

(両脚動かす)

**4**

C37 C36

※HGUCシリーズの一部に付属の台座(別売り)でディスプレイが楽しめます。

※HGUCガブスレイ(別売り)または、HGUCアッシュマー(別売り)に付属の台座

HGUC百式+メガ・バズーカ・ランチャー(別売り)とメタスの部品を一部差し替えて劇中のシーンを再現することができます。

※HGUC 百式+メガ・バズーカ・ランチャー(別売り)

※手に持たせます。

A38 C46

※A④とA⑤を外します。

リード線

※リード線は、写真を参考に接続してください。

※リード線は、半分に切ってください。

**MSA-005 メタス**

メタスは、TVシリーズ「機動戦士Ζガンダム」および劇場版「機動戦士ΖガンダムⅡ-恋人たち-」「機動戦士ΖガンダムⅢ-星の鼓動は愛-」に登場する攻撃型可変MSである。U.C.0087年10月、最大規模のジオン公園残党アクシズが地球圏に帰還した。その真意は計り知れない部分があるものの、共闘できれば劣勢を覆すことができる。エゥーゴの首脳はアーガンにアクシズとの接触を命じるが、ティターンズも現状でアクシズを敵に回すつもりはなく、シロココを指揮官に据えた新進艦のドゴス・ギアをアクシズへと差し向ける。「ティターンズもアクシズの連中と接触するつもりだ。奴等が仕掛けてこないうちにごちから攻める」ウォンの要請にクワトロが応じる。「危険な任務だがやって欲しい!」「いいですよ。私は」強化されたメガ・バズーカ・ランチャーとクワトロの百式、そしてレコアのメタスがエネルギー供給のため同道する。「百式とメタスはコースから外れる。各MSはメガ・ランチャーの火線上に近づくな!!」アーガンから出撃した部隊と離れ、百式は狙撃の体勢を整える。エネルギーケーブルを取り出し、メタスに繋ぐレコア。ランチャーにエネルギーを供給している間、メタスは満足に動くこともできなくなる。「レコア少尉、頼む!!」ドゴス・ギアを照準に収め、トリガーを引くクワトロ。しかし第1射は標的から逸れてしまった。「エネルギー充填15%、次弾発射まで1分」特に恐怖を感じることもなく、レコアは淡々と任務を遂行していた。そうしていながらも彼女は、サラを通じて知ったシロココの気配を感じていた……。

CG Work by YUJI KONNO (Jam)